

## 第67回 亀岡清泉荘 運営推進会議 議事録

令和6年12月23日 14時00分 ～ 15時30分 於：曾我部町公民館

司会	亀岡清泉荘 代表 松野	記録	亀岡清泉荘 代表 松野
<p>出席者 亀岡市高齢福祉課・武田さま、南部地域包括支援センター・西村さま、曾我部町自治会長・法貴さま、副会長・中西さま、南条区長・並河さま、寺区長・岩崎さま、法貴区長・八木さま、民生委員・大石さま、利用者さまご家族・小林さま 亀岡清泉荘・岩橋・川勝、村田</p>			
<p>欠席者 民生委員・原田さま、利用者さまご家族・福井さま</p>			
<p>1. 小規模多機能ホーム 事業所事故評価の報告、外部評価（地域かかわりシート①）別紙報告事項 2. 清泉荘の取り組み全体について、地域に必要な拠点であるために、連携・共同の視点で求めること期待することなど、2グループに分かれての意見交換を行った。</p> <p><b>【意見交換の内容】</b></p> <p><b>Aグループ</b></p> <p>認知症の方が大分増えてきた。社協、民生委員、包括支援センターと家族が話しあい、受け入れ先はどこがいいか、優先的に入居させてもらえるかなど相談できればいい。</p> <p>認知症の方の徘徊やそれ以外の関わりが必要な行動パターンについて家族、民生委員、包括支援センターが三者会議を行うことも課題だと思われる。</p> <p>子ども、小学生などとの交流で一緒に遊ぶなどできれば、お年寄りも喜ばれ、心が和むと思う。認知症予防の対策の情報発信が必要だと思う。一人暮らしの方が亡くなったことに気づけなかった。何等かの形で行方不明者などの情報共有、防犯カメラの設置など希望しているが、なかなか実現しない。</p> <p>一人暮らしの方については、民生委員の方や近隣の方が気に掛けて外部の支援につなげられることがあるが、老夫婦お二人暮らしの場合、どちらかしっかりされている方がすべてを抱え込んで二人だけで完結してしまい、支援につながるタイミングが遅れることがある。二人だけでどうにもならなくなってから（認知症だけで要介護3以上、家庭内の色々な混乱が日常的に続く状態）外部の支援を頼られるケースも少なくない。</p> <p>張り合いをもって、緊張感をもって過ごした方が認知症になりにくいとは聞く。</p> <p>意見を聴く場、きっかけとなる交流カフェ、本人と家族を巻き込んで来てもらえるような雰囲気づくりが必要、地域の移動販売の方に声を掛けたいきっかけになるかも知れない。</p> <p>清泉荘だよりに月2回ほど「相談にのりますよ」などの窓口を設けてもいいのではないかと。</p> <p>清泉荘のコミュニティ室を無料で貸し出す、認知症の勉強会を行う、カラオケ大会など、色々イベントを開催するのもよいと思う。</p> <p><b>Bグループ</b></p> <p>自治会区長の参加者が毎回変わるので、出席するまでどういうことをしているのか分からない。地域の方々が十分清泉荘のことを把握していないことは好ましくない。運営推進会議以外での地域との関わりが大切になる。</p> <p>老人会の集まり、ふれあいサロンで清泉荘の説明をして欲しい。</p> <p>スタッフとふれあう機会もあってよいと思う。</p> <p>地区社協や民生委員にも声をかけて情報をもらい、行動・活動した方がよい。</p> <p>広報誌だけでは、「こういうことをしているのか」というだけになる。（表面的なことだけになる）一般的な老人施設だと思っている人もいる。もっとアピールする方法を考えてみてはどうか。</p> <p>どうしようと思っている方が気軽に相談できるとよいと思う。</p>			

だいたいの方は老人施設というと特養が頭にある。小規模多機能のことなどよく分からない、料金も気になる。いかしにて特養とは違うということを知ってもらう取組みをするか、それができると選択肢も増える。

災害時の対応・体制がとれるのか、危惧される。

清泉荘とつながるためには、地域包括支援センターや、在宅介護を支援するケアマネージャーと相談しながら進めることが一般的である。

地域の方で、利用した方が良いのではと思う方もあるが、勧めても利用できなかったらいけないと思う。そういう方も気軽に相談していけるようにしないといけない。

多くの方はどうしたら良いか分からないと思うので、一般論としてどこに行ったら良いかが分かれば良いと思う。困ったら、民生委員、包括支援センターに行ってもらいたい。

#### 【清泉荘としての今後の活動】

貴重なご意見、助言等ありがとうございました。

コロナ、インフルエンザが落ち着いた時期には、見学会を行いたいと思います。

自治会の役員の方々の出席のお声かけについても、年度内に相談できればと思います。

次回以降も、活発な意見交換、学びの機会ができるよう会議の運営に努めます。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

#### 3. 別紙報告事項

要点のみ報告

※次回の運営推進会議は、令和7年2月下旬以降開催の予定で調整・連絡いたします。